



外国人と共に暮らし支え合う 地域社会の形成事業 3 報告会

～支え合いを豊かさにつなげるまちづくり～

2025.02.09 (日) 12:30-17:00

会場：シティラボ東京 / オンライン & リアル開催

参加費無料

↓詳細、お申し込みはこちら



近所のコンビニや駅前のファーストフード店。身近な場で、外国人の活躍はさまざまな場面で広がっています。その外国人の方が、どんな暮らしを送っているかイメージできますか？これからの地域社会が豊かになるキーワードは「多様性」。外国人を含むさまざまな人が活躍し、困ったときには支え合う社会です。休眠預金制度を活用した本事業では、各地で外国人を支える11の団体を伴走支援し、支え合いを豊かにつなげる持続可能な社会づくり、まちづくりに取り組んでいます。報告会では、これらの団体が一堂に会し、取り組みを紹介した上で、参加者の方とも交流しながら、意見交換を行います。あたり前に外国人と一緒に暮らすこれからの地域づくり。必要なのは関心です。一緒に考えましょう！

プログラム

- 12:30 オープニング
- 12:45 取り組み経過の報告
- 14:40 ワークショップ
※オンラインでご参加の方は、ワークショップには参加できませんので、ご了承ください。
- 16:00 発表・コメント
- 16:40 クロージング
- 17:00 交流会

【コメンテーター < 予定 >】

- 佐谷 和江 ((株) 計画技術研究所 / JSURP 理事)
- 有田 典代 (国際文化交流協会)
- 野山 広 (国立国語研究所)
- 榎井 縁 (大阪大学特任教授)
- 葛西 リサ (追手門大学准教授)

【取組経過報告 詳細】

分科会① 重大な課題を抱えた方のセーフティネットの確保

- ・ NPO 法人外国人ヘルプライン東海
- ・ NPO 法人日越ともいき支援会
- ・ NPO 法人外国人女性の会パルヨン
- ・ NPO 法人シェア＝国際保健協力市民の会

分科会② 進学や就労の支援を通じた主体的な社会参加の促進

- ・ NPO 法人多文化フリースクールちば
- ・ NPO 法人まなびと
- ・ NPO 法人 Oneself

分科会③ 安心して暮らせる住まいや拠点、地域づくり

- ・ OKINAWA 住みまーる
- ・ NPO 法人多文化センターまんまるあかし
- ・ 認定 NPO 法人茨城 NPO センターcommons
- ・ NPO 法人 Peace & Nature

Divers local community

当日の参加チーム Support for foreigners

01

OKINAWA 住みまーる

(①一般社団法人住みまーる。②㈱ドリームコネクト)

沖縄における在住外国人の住居確保の支援を通じて、外国人が安心して暮らせる地域づくり。①在住外国人を対象とした暮らしのサポートに付随したモデル的なシェアハウスの整備・運営、②不動産事業者と、在住外国人の中間管理者等からなる協議会の結成、③不動産契約時の保険商品、契約時のマニュアル等支援ツールの開発と試験運用、④イベントや各種プロモーションを通じた啓発活動、等を行う。

02

NPO 法人 Peace & Nature

昨年度、山村エリアにて外国人の仕事が出来るよう、製造ラボを設置することが出来た。本年度は外国人が地域に溶けこめるよう更に受け入れ体制を整え、事業の発展に取り組む。外国人が学び体験する環境のインフラを整備し、ラボにてSDGs パートナ企業とのコラボを強化、商品を充実させ、日本の山村エリアにて外国人が働くグローバルなモデル事業で自立を目指す。

03

NPO 法人 外国人ヘルプライン東海

東海地方で、通訳派遣や同行支援により、生活に困窮した外国人住民の暮らしの支援活動を行い、一定の認知を得ている。課題となっている、支援の継続と運営の安定化に向けて、①通訳者の安定派遣等を行うための財源確保による運営基盤の整備、②研修等を通じた外国人自助組織の支援活動の側面支援の強化、③外国人の個別支援に関わる相談員や同行支援員の人材の発掘と育成、等を行う。

04

NPO 法人多文化 フリースクールちば

高校受験をめざし、1年間週5日で行う日本語及び学習教室は、既存施設が利用できなくなるため新たな教室を確保し、オンライン講習などの設備環境の充実を図ります。千葉県に多い脆弱な少数言語の人々への支援のためのきめ細かな教材開発やカリキュラムの工夫を行います。また、将来のプラン展開をめざして講師の実践的な研修を実施します。

05

NPO 法人 まなびと

外国人留学生が安価で安心して住むことのできる住居を手に入れることが難しくなっている課題に対して、シェアハウス事業を行うことで安価な住居を提供し、留学生がいつでも相談できる仲間を得られる環境を整備します。また、シェアハウスでの生活を通じて、外国人留学生が日本での生活を安定させ、自己実現を果たすことを支援するとともに、助成終了後もシェアハウスの運営を継続し、団体の支援活動を継続する財源を確保します。

06

認定 NPO 法人 茨城 NPO センターコモンズ

これまでに整備したシェアハウスを居住だけでなく自立支援の場と位置づけ、入居者の通院等の移動支援体制の強化に取り組むとともにDV被害を受けた母子世帯については就労の前提となる心の安定に注力し計画的に自立支援プログラムを運営する。シェアハウス1階で行うデイホームは独居高齢者に加え、障がい児者の共生ケア施設としての開業にも取り組み、常総市などと連携し多文化ソーシャルワークの実践につなげる。

07

NPO 法人 日越ともいき支援会

ベトナムからの技能実習生や技能実習から特定技能の資格に変更する人等を対象に、様々なトラブルや困りごとをSNSで受け入れ、問題が深刻、緊急性が高い場合は問題解決まで行う。必要場合は日本語学習や日本語試験に対応する支援を行い、大阪支部での対応活動や、富山支部のシェルター活用とも連携し、相談業務の充実を図る。さらに技能実習制度の改善にむけ政策提言につながる論考をまとめる。

08

NPO 法人シェア ＝国際保健協力市民の会

外国人住民が適切な保健医療を受けられるために、急増している医療通訳の対応を東京都区部で普及させる。このため医療通訳者の増員とサービスの質の向上を図る研修等を行う。これらに応じた体制強化として、医療通訳サービス業務のシステム化を図るとともに、大病院のみならずクリニック等において「医療通訳」が普及するためのニーズ把握を行い、医療通訳が公共サービスとなるような社会を目指し情報発信を行うものである。

09

NPO 法人 外国人女性の会パルヨン

ウクライナ避難民が多い東京都内で相談活動場所を確保し、安心して相談をうけられる環境づくりを行い、母語を基本にしての心理療法の提供を行います。また、外国人女性を対象とする支援活動ノウハウを活かして、生活上の助言や相談支援を行うとともに、多様な外国人女性との交流機会の提供を通して、ウクライナ避難民女性の支援ネットワークづくりを行います。

10

NPO 法人多文化センター まんまるあかし

フリースペースとカフェを整備した活動拠点を新設する。そこでは、地域在住の外国人の生活の安定を図るとともに、地域住民が多文化共生について学べる場所として活用する。フリーWiFiを整備、多言語での生活情報や多言語書籍を置いたまちライブラリーを設置、情報収集の場所としても機能させる。事業拡大を図り、組織基盤を固めるためにも、専従スタッフを雇用し、人材育成を図る。

11

NPO 法人 Oneself

住まいの提供等、衣食住の緊急支援を行うと共に、インターンシッププログラムのクオリティを上げ継続的に活動できるようにする。具体的には次のとおり。①英語・ミャンマー語で外国人留学生にキャリア教育ができる人材育成、②インターンシップ先の開拓に必要な営業力・企画提案力を身に付けるための社会人プロボノの参画、③介護・建設・農業・外食等の特定技能分野で新たなインターンシップの受入を実施可能な企業の開拓。

主催

外国人と共に暮らし支え合う地域社会の形成事業共同体
(特定非営利活動法人日本都市計画家協会 (JSURP) /
公益財団法人公害地域再生センター (あおぞら財団))

共催

一般財団法人日本民間公益活動連携機構 (JANPIA)

